

製品名: MIP-T3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13914**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	78kDa

抗原情報

遺伝子名	TRAF3IP1
別名	TRAF3IP1; MIPT3; TRAF3-interacting protein 1; Interleukin-13 receptor alpha 1-binding protein 1; Microtubule-interacting protein associated with TRAF3; MIP-T3
遺伝子 ID	26146.0
SwissProt ID	Q8TDR0
免疫原	抗血清はヒト MIPT3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 221-270

背景

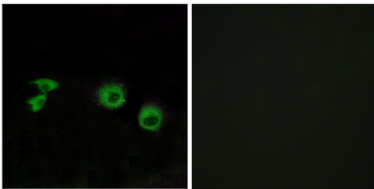
機能: IL13RA1 に結合して IL13 シグナル伝達を阻害する。IL13 誘導性 STAT6 リン酸化、転写活性、DNA 結合の抑制に関与す

る。TRAF3 および DISC1 を微小管にリクルートする。類似性: TRAF3IP1 ファミリーに属する。細胞内局在: 微小管。サブユニット: IL13RA1 と相互作用する。微小管、TRAF3、および DISC1 に結合します。組織特異性: 普遍的。機能: IL13RA1 に結合して IL13 シグナル伝達を阻害する。IL13 誘導性 STAT6 リン酸化、転写活性、DNA 結合の抑制に関与する。TRAF3 と DISC1 を微小管へリクルートする。類似性: TRAF3IP1 ファミリーに属する。細胞内局在: 微小管。サブユニット: IL13RA1 と相互作用する。微小管、TRAF3、DISC1 に結合する。組織特異性: 普遍的。

研究分野

-

画像データ



MIPT3 抗体を用いた MCF7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。